



# 2006年3月期 決算説明会

2006年5月26日

東京鋼鐵株式会社 5448

代表取締役社長 平嶋俊祐



# 2006年3月期 決算概要

2007年3月期 業績予想

その他参考資料



# 2006年3月期 損益比較



**経常利益は過去最高を更新  
期初公約7円復配を3円増額し10円に**

2006年3月期

単位:百万円

	第一四半期	第二四半期	第三四半期	第四四半期	通期
売上高	3,850	3,465	4,182	3,714	15,211
営業利益	717	765	881	893	3,256
経常利益	710	763	875	901	★ 3,249

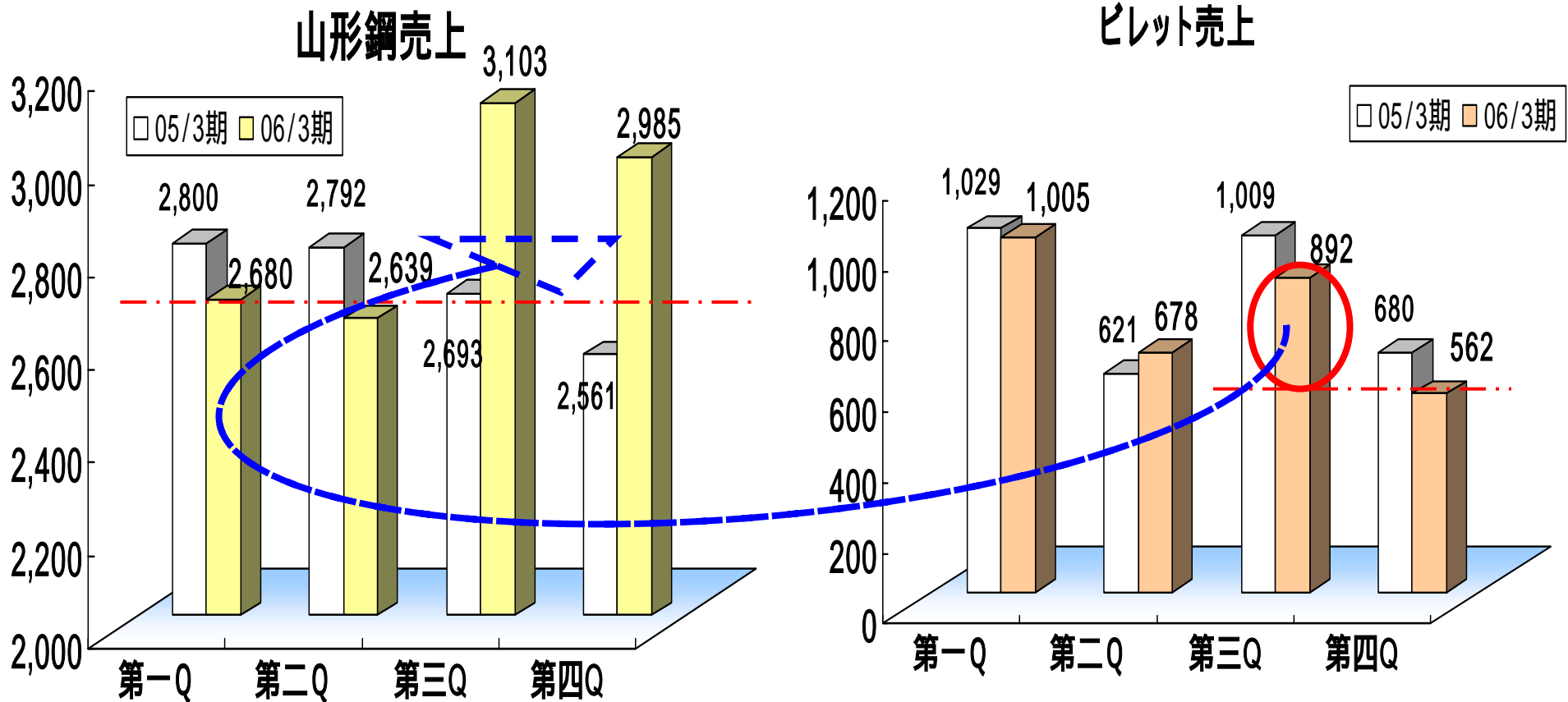
2005年3月期

売上高	4,012	3,590	3,902	3,413	14,917
営業利益	943	819	682	725	3,169
経常利益	923	807	664	719	3,113

- 上期は需給調整のため自主減産を強化し前期比売上・利益とも減少
- 下期は好調な国内外の需要により前期比・上期対比で売上・利益とも増加

# 品種別売上比較

- 山形鋼は、韓国向け輸出増加(8,007t)販売単価上昇により**561百万円増加**
- ピレットは、自社材使用が増加したため販売数量減により**202百万円減少**



# 2006年3月期 製造原価

(金額:百万円、構成/増減率:%)

	05/3期		06/3期		前期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
材料費	7,650	74.0%	7,444	73.0%	-206	-2.7%
労務費	731	7.1%	750	7.4%	19	2.6%
経費	1,954	18.9%	1,999	19.6%	45	2.3%
総製造費用	10,335	100.0%	10,193	100.0%	-142	-1.4%

- 材料費は、スクラップや合金鉄の値下がりにより323百万円改善し、重油等の値上りによるコストアップ117百万円を吸収
- 労務費は、定年者の補充等により従業員数が7名増加したが年金運用益増加等もありほぼ横ばい
- 経費は、賃借料や減価償却費減により53百万円改善したが、電気料金等値上げによる98百万円を吸収できなかった

# 貸借対照表 主要項目比較



単位:百万円

	前期末	当期末	増減	内容
資産 売上債権	2,337	3,244	907	割引 期日取立
棚卸資産	1,563	1,263	300	需要に見合った生産
負債 買入債務	3,339	1,501	1,838	前払実施 営業 外収支改善
借入金	2,340	1,684	656	
資本 株主資本	5,672	7,434	1,762	株主資本比率 41.2% 50.0%
総資本	13,760	14,865	1,104	
ROA (%)	22.9%	22.7%	0.2%	資産の効率的運用 継続
DEレシオ(倍)	0.41倍	0.22倍	0.19倍	



2006年3月期 決算概要

**2007年3月期 業績予想**

その他参考資料



# 今期の経営目標(変革の年)

すべてに優先して実行

現状に満足せず挑戦する

## 1.安全・環境

- ・ISO14001 認証取得活動
- ・クレーン運転・玉掛け競技会
- ・安全呼び掛け・深夜パトロール
- ・工場周囲のクリーン活動実施



## 2.法令遵守

- ・コンプライアンス

## 3.透明度の高い経営

- ・早期開示
- ・社内の情報共有化

## 4.企業価値向上

- ・コスト競争力強化
- ・付加価値の高い製品へシフト
- ・財務体質の向上
- 株主資本100億円
- 当座比率 100%以上

## 5.社員能力の向上

- ・技能監督者教育の充実
- ・提案制度による社員の士気向上(業績向上への参画)
- ・作業環境の整備

## 6.技術の改善・伝承

- ・高張力鋼の製造
- ・技術の伝承推進
- ・ISOによるマニュアル化推進

# ISO14001 環境方針

## 1. 基本理念

「鉄資源のリサイクルシステムを通じて生活・文化の発展に貢献する」との企業理念に基づき、環境負荷低減及び地域環境の維持保全に積極的に取り組みます。

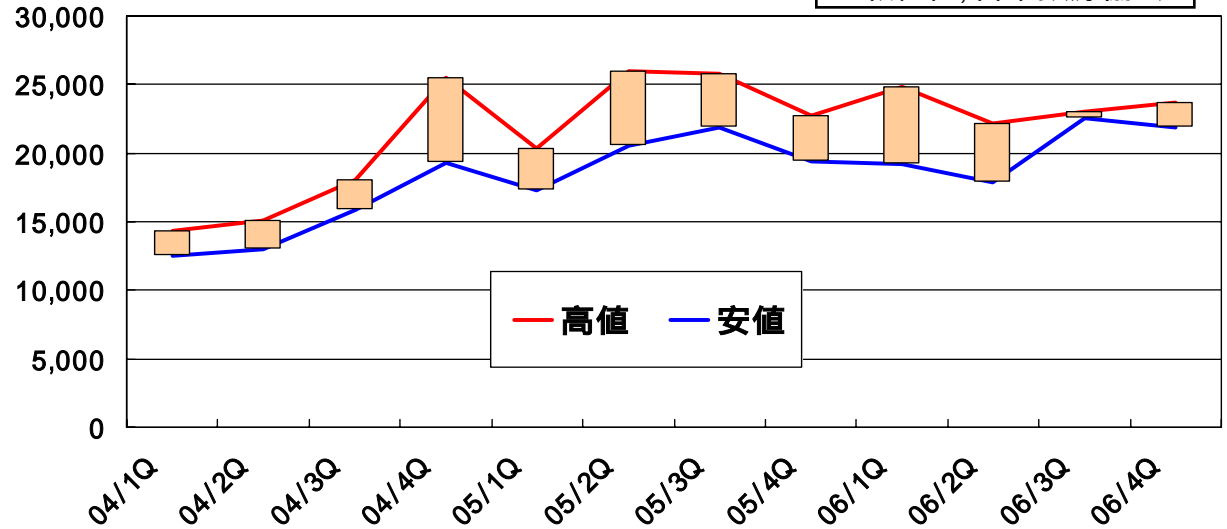
## 2. 基本方針

省エネルギー・省資源・廃棄物削減・リサイクルの推進  
環境関連法規遵守  
環境マネジメントシステムの継続的改善  
環境方針の周知

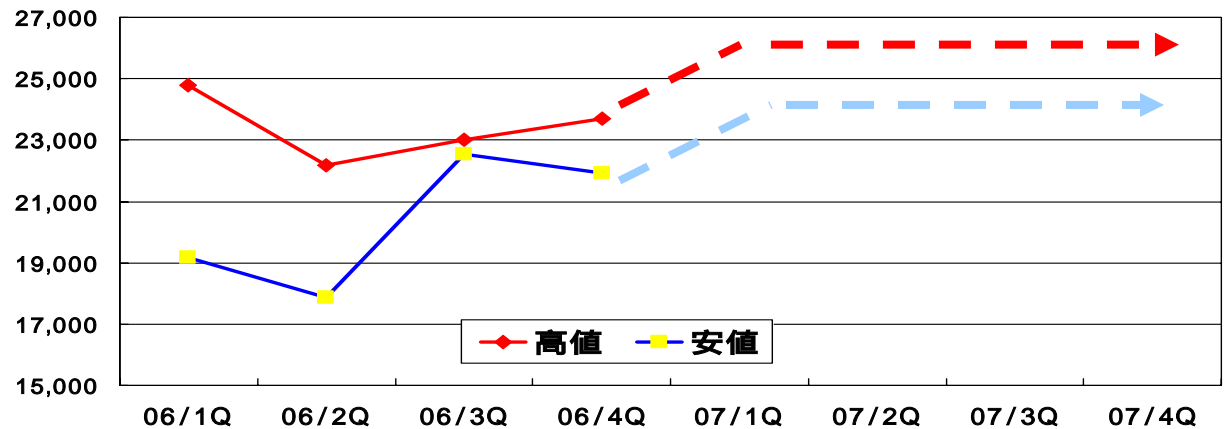
# スクラップ市況

04/1Q ~ 06/4Q 関東H2炉前価格推移

出所: 社) 日本鉄源協会



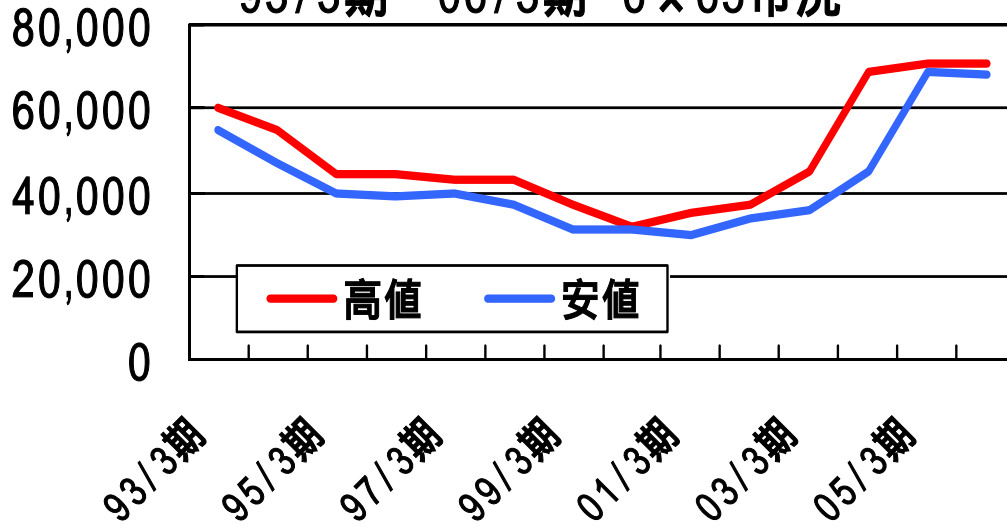
06/1Q ~ 07/4Q 関東H2炉前価格推移及び予想



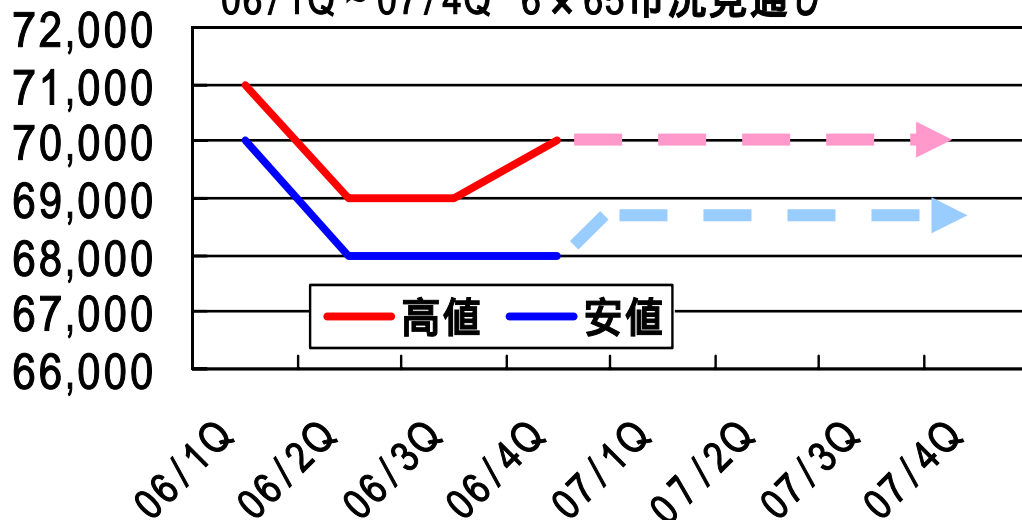
- 05年度のスクラップ輸出は750万t (前年比11.3%増)で過去最高
- 世界的な粗鋼生産増によりスクラップは強含み
- 今期は26,000円程度を予想

# 山形鋼市況

93/3期～06/3期 6×65市況



06/1Q～07/4Q 6×65市況見通し



- 民間建築・造船等堅調な需要(05年度中小形形鋼出荷量149万トンと前年比**2.5%増加**)
- 工場や大型商業施設などが伸び市況は強含み横這い
- 06/3月末時点の中小形形鋼在庫率は、は**75.8%**まで圧縮(05/3月時点113.9%)
- H形鋼を除く中小形形鋼の輸入はほとんどなく市況に与える影響なし

# 07/3期 通期業績見通し



単位:百万円

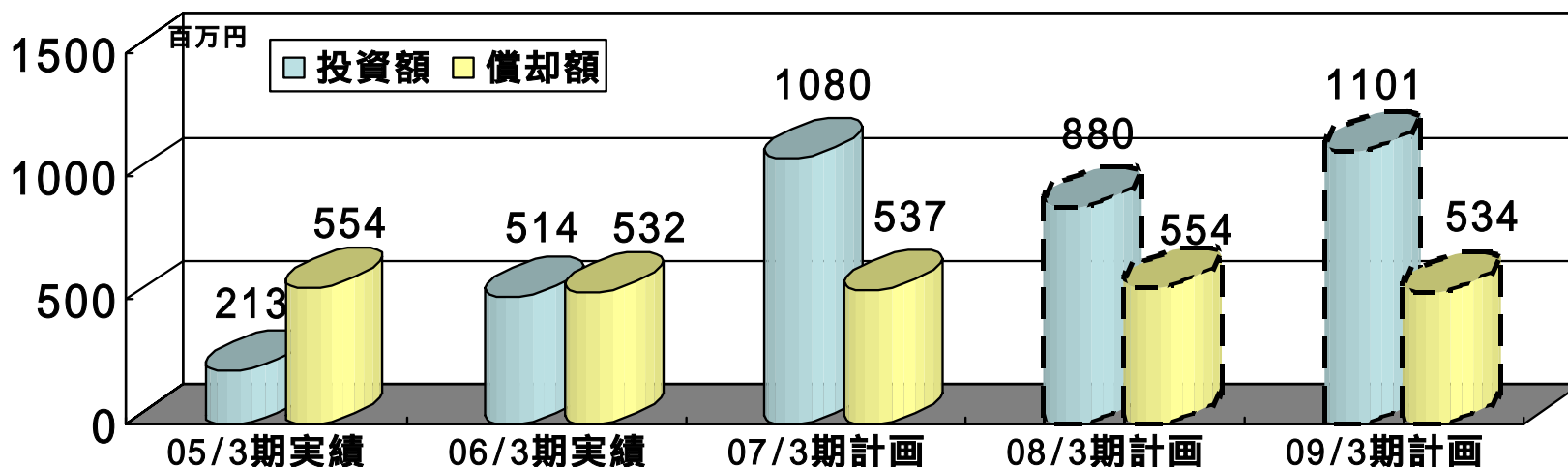
	06 / 3	07 / 3			前期比 増減
	通期	上期	下期	通期	
売上高	15,211	7,820	7,830	15,650	439
営業利益	3,256	1,230	1,150	2,380	876
経常利益	3,249	1,210	1,140	2,350	899
当期利益	1,764	680	640	1,320	444

配当金(円)	10	5	5	10	±0
--------	----	---	---	----	----

- 売上は、民間建築・造船等堅調な需要、秩序ある製品輸出を背景に製品販売増を図る
- スクラップや燃料、諸資材等の値上りを織り込み営業利益は減少
- 増収減益計画であるが配当は10円を予定(中間配当実施予定)

# 設備投資推移(ロール除く)

- 基本方針**
- ・競争力の維持・向上
  - ・点検強化による効果的な設備投資
  - ・環境整備



・ <b>07/3期</b>	コンパクトスタンド	6.5億円	電気炉制御装置	0.5億円
	スラグ台車	0.5億円	その他	3.3億円
・ <b>08/3期</b>	フリッカー対策	4.5億円	ホットベット	0.8億円
	スクラップクレーン	0.5億円	その他	3.0億円
・ <b>09/3期</b>	トランス更新	5.0億円	段積マグネット化	3.0億円
	その他	3.0億円		



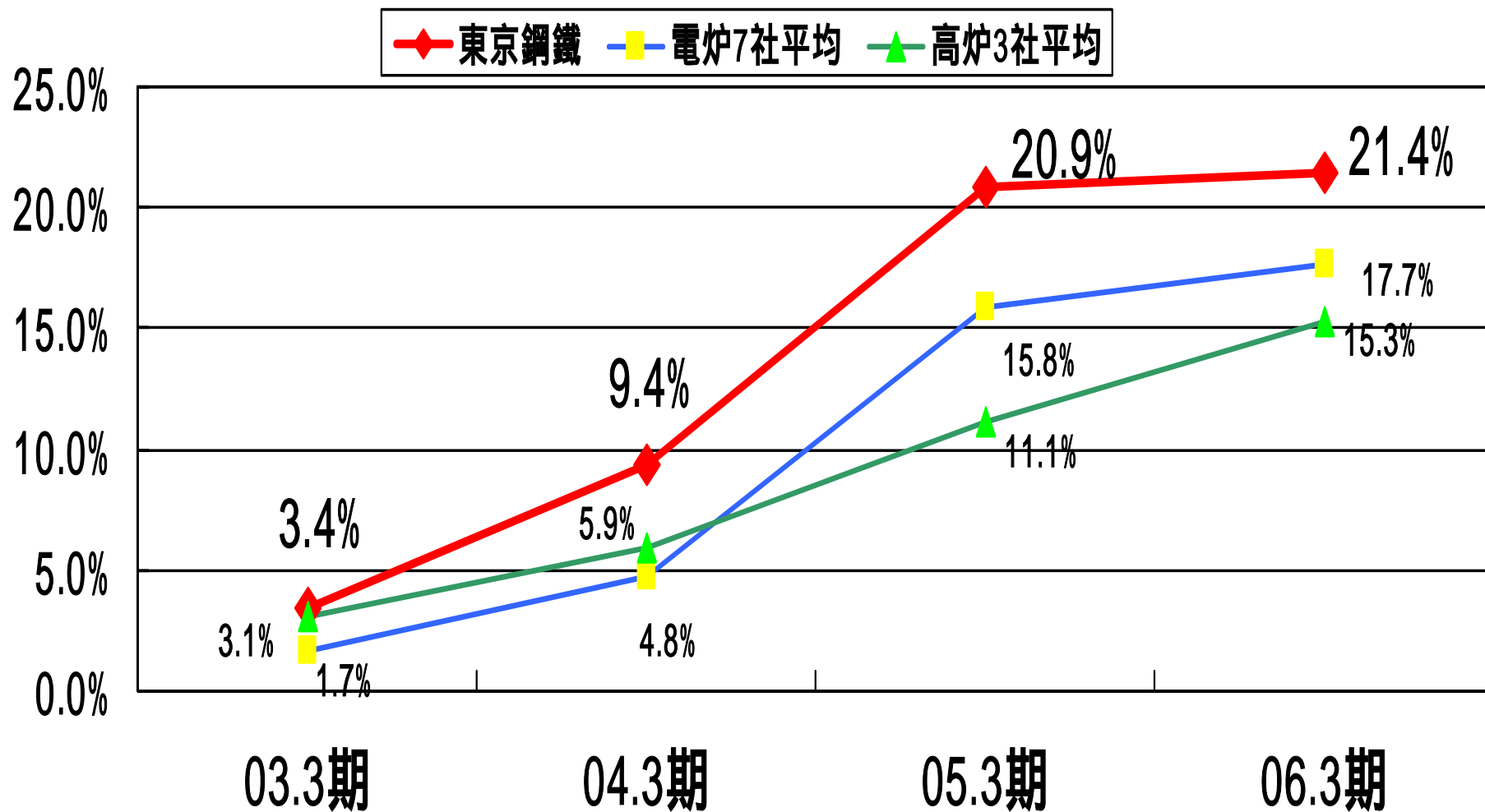
2006年3月期 決算概要

2007年3月期 業績予想

**その他参考資料**



# 經常利益率 鉄鋼業(单独)比較

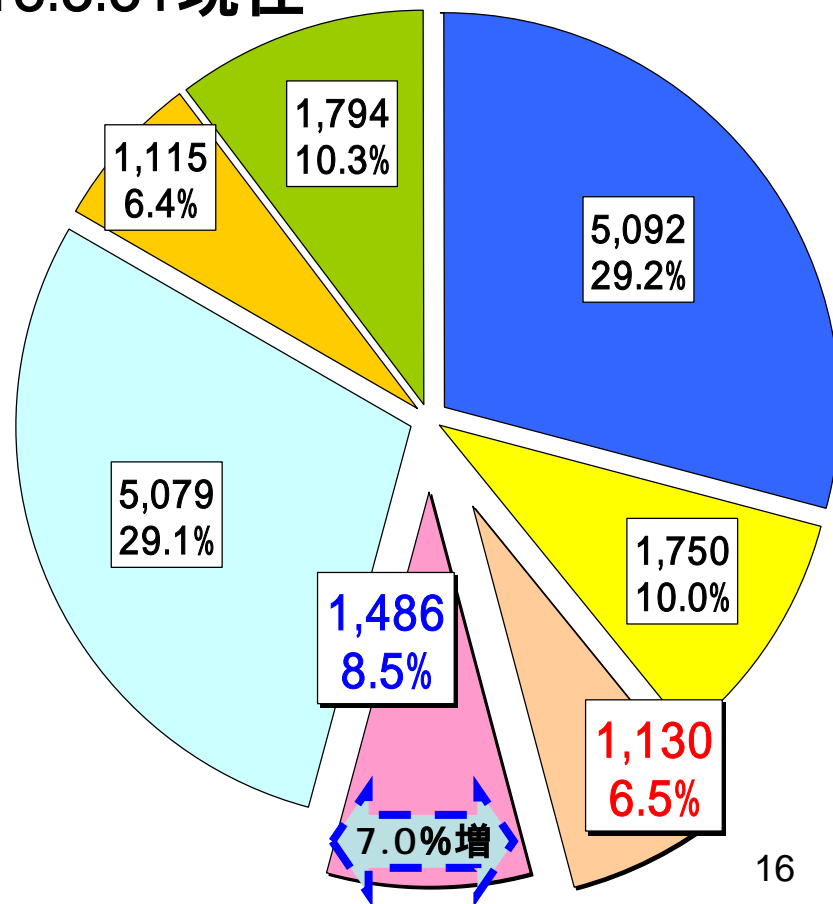
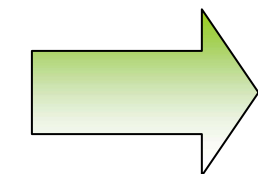
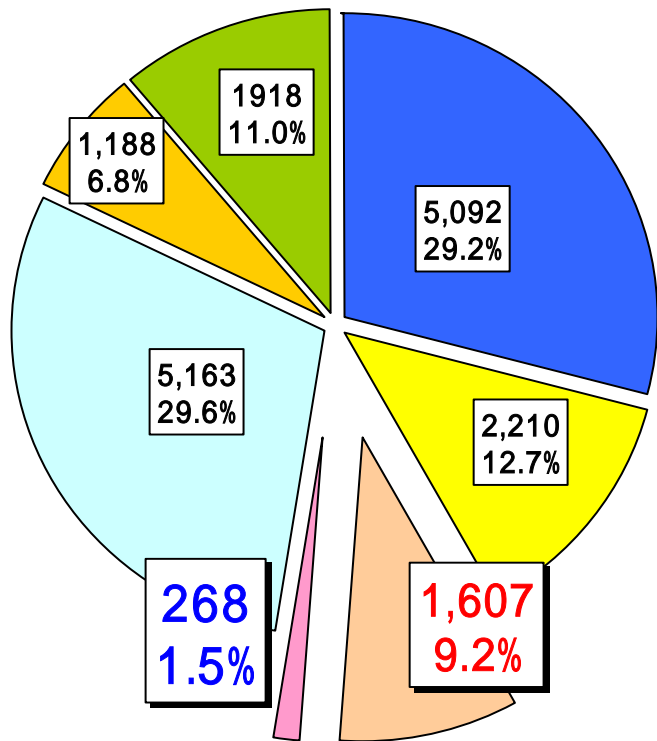


# 株主構成

- 外国人投資家保有株数が1,218千株増加(1.5% 8.5%へ)
- 財務大臣所有は477千株減少(9.2% 6.5%へ)

H18.3.31現在

H17.3.31現在



# 資料取扱上の注意

本資料に掲載されております計画数値や見通しは、現時点で入手可能な情報に基づいて当社独自に予測したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。

従いまして、実際の業績はこれと異なる可能性があり、見通しの達成を保証するものではありません。